

インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) タクシヨクダイガク	フリガナ) ショウガクブ	フリガナ) サトウマサヒロゼミナール
拓殖大学	商学部	佐藤 正弘ゼミナール

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) ハニカムボード	フリガナ) デグチ レオン	4	無	
ハニカムボード	出口 怜音			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

アンケート、ハニカムボードのパネル

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ (発表タイトル)

ハニカムボードで守れる環境 ～SDGs に貢献せよ～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

SDGs とは、2016 年から 2030 年の 15 年間で国連加盟 193 ヶ国が掲げる**持続可能な開発目標**です。17 の大きな目標と 169 のターゲットで構成されています。「貧困をなくそう」や「ジェンダー平等を実現しよう」、「**陸の豊かさを守ろう**」などの国際的課題に向けたものです。本研究は、**ハニカムボードでこの SDGs に貢献すること**を目的とし、もりや産業と産学連携を通じハニカムボード素材を活用し、**環境への負荷を削減する方法**を考えました。

また、ハニカムボード素材の強みを最大限活用できる方法を考えたところ、**軽さと安さ、リサイクル性**をそれぞれ屋内遊具・ベッドに活用できると思いました。そこで、屋内すべり台と短期間の使用に向けたベッドを提案します。



http://www.moriyas.co.jp/product/butoryu_hokan/index.html

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

私たちはSDGsという国際目標があることを知りました。産学連携をしているもりや産業のハニカムボードという素材をそこに活かさないかと考え、その中でも「海の豊かさを守ろう」、「陸の豊かさを守ろう」に着目しました。現在、海においてはプラスチックごみが不法投棄や廃棄物の管理不十分などの理由で、川から海に流れ込み、直接海に捨てられることによって、生じる**海洋プラスチックごみ問題**というものがあります。国際社会はすでにこの問題に対してさまざまな対応を始めています。**リユース可能な製品や環境にやさしい素材への変更を促す**などがあります。また、陸においては1年間で約**521万ヘクタール以上**(東京ドーム約2個分)の森がなくなるといわれています。これは**生態系にも影響を及ぼす問題**です。この問題に対して、世界では持続可能な森林管理を推奨する認証制度が生まれ、各国政府や行政機関、企業における調達基準として採用されています。

3. 研究テーマの課題

海洋に影響を与える**プラスチックごみを減らす**とともに、**リサイクル性を高め**、SDGsの「**海の豊かさを守ろう**」という目標達成に貢献していきます。また、生態系にも影響を及ぼす森林破壊を減らし、SDGsの「**陸の豊かさを守ろう**」という目標達成にも貢献していきます。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

上記の課題を解決するために、ハニカムボードを用いた**屋内すべり台**と**短期間の使用に向けたベッド**が有効であると考えます。この屋内すべり台はSDGsの「**海の豊かさを守ろう**」という観点、また短期間の使用に向けたベッドはSDGsの「**陸の豊かさを守ろう**」という観点からそれぞれ目標達成の一環として利用できます。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

私たちは現在まで①**アンケート調査**②**商品企画、提案**③**再企画、再提案**を行ってきました。アンケート調査として、大学近辺の保育園を訪問し、**保育士さん60名**に5つのアンケートを実施しました。1つ目のアンケートでは屋内遊具の必要性を調査し、**59%**のニーズを確認できました。よって、屋内すべり台の提案に踏み切りました。2つ目では、ハニカムボード素材のすべり台のニーズを調査し、**43%**の支持を得ることができました。しかし、どちらともいえないと回答した**33%**の方の意見は、置くスペースが限られているというものがほとんどだったので、折り畳み式を考案しました。3つ目では、すべり台の要素としてどの点を重要視しているかの調査を行い、**安全性**や**耐久性**が重要だということがわかり、ハニカム素材が適正だということを再確認しました。4つ目では、価格調査を行い、**1万円未満**であれば購入したいという意見が多く、低コストである必要性を認知しました。5つ目では、自由回答にて

「**様々な素材にふれてほしい**」、「**廃棄が簡単**」などの声をいただきました。これらの調査を踏まえて、折り畳み式すべり台を企画し提案させていただいたところ、

- ・紙製品は手加工のためコストがかかる
- ・大量生産に向いていない
- ・1万円以内に抑えられない

為、商品化は難しいとの結果になりました。

そこで、「**積み木型すべり台**」と、新しく考案した「**短期間の使用に向けたベッド**」を再企画しました。「積み木型すべり台」は「折り

畳みすべり台」のデメリットを解消するためにサイズ修正及び単純化したものとなっております。また、積み木は児童の感覚を養う効果があり保育園、幼稚園などの設置基準のひとつでもあります。また「短期間の使用に向けたベッド」は、**被災地の避難先やオリンピックの選手村**などでの活用が見込めます。特にオリンピックにおいては資源の使用量を減らした上で、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の徹底、廃棄物の処理による負荷を削減、また、**持続可能な資源利用**を目指しています。さらに現在、段ボール製のベッドが選手村の寝具として使われることが9月24日に発表されたため、より参入しやすい状況になったと思われま

6. 結果や今後の取り組み

今後の取り組みとしては以下の図のようになっています。

左 すべり台

右 ベッド



7. 参考文献

http://www.moriyas.co.jp/product/buturyu_hokan/index.html

<https://tokyo2020.org/jp/games/sustainability/asset/>

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjske/17/4/17_TJSKE-D-18-00023/_pdf/-char/ja

<https://www.to-re.net/SHOP/133659/133663/list.html>

<https://news.livedoor.com/article/detail/17129356/>

積み木研究による展望と課題 教職開発コース 宮田まり子

SDGs 入門 村上芽, 渡辺珠子著 東京：日本経済新聞出版社, 2019.6

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経BPマーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・株式会社日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ **ここまでを4ページ以内におさめて、ご提出ください**